

6章(空間の図形)

2節(空間図形)

年 組 番

3. 空間における垂直と距離

名前

1. 2つの平面P, Qと2つの直線m, nがある。次の ~ で、つねに成り立つものには , そうでないものにはxをつけなさい。

$m \parallel P, m \parallel Q$ ならば, $P \parallel Q$ である。

$P \parallel m, P \parallel n$ ならば, $m \parallel n$ である。

$m \perp P, m \perp Q$ ならば, $P \parallel Q$ である。

$P \perp m, P \perp n$ ならば, $m \parallel n$ である。

2. 右の図の立方体について、次の問いに答えなさい。

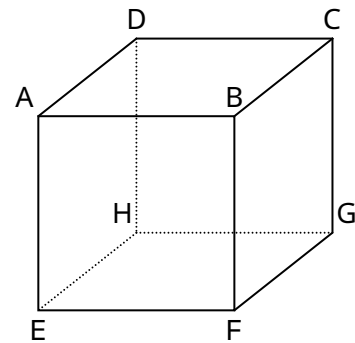
辺BFと平行な辺を答えなさい。

辺ADとねじれの位置にある辺を答えなさい。

辺EFと垂直な面を答えなさい。

面EFGHと平行な面を答えなさい。

面AEFBと面DHGCの距離を表す線分を答えなさい。



3. 右の図のように、直方体を底面に垂直に切って、影をつけたような立体を考える。次の問いに答えなさい。

直線PQと垂直に交わる辺を答えなさい。

直線PQとねじれの位置にある辺を答えなさい。

面ABQPと平行な辺を答えなさい。

面AESPと垂直に交わる辺を答えなさい。

